



おたより

はびの木 nursery school

2020年
7月号
NO.4

輝く太陽の下、早起きのセミたちの大合唱が聞こえてくる季節になりました。梅雨が明けると、いよいよ夏へのバトンタッチです。体調管理をしっかりと行い、室内と室外の気温差(5℃前後を目安)に気をつけながら、快適にすごせる7月にしたいと思います。

新型コロナウイルス感染症対策として、国から『新しい生活様式』が示され、実践が求められています。そのため、今年の夏は、これまでとは異なる環境下で迎えることになり、いろいろな面で不便や戸惑いを感じますが、いかなる場合も安全で笑顔あふれる保育園の確保、何より子どもたちの「生命を守る」ことを最優先に毎日をごすていきたいと考えています。園庭の草とり、テントの設置もできました。多少の規制は避けられませんが、夏ならではの楽しい経験ができる工夫をしたいと思ひます。

水っておもしろい
水は、子どもの五感を刺激してくれる、とっておきの素材です。
ヒヤリとした冷たさを気持ちよく感じたり、物が浮く不思議な感覚を味わったり...子どもたちの好奇心をかきたてます。無限に広がる様々なあそびを見つけて楽しませたいと思ひます。

七夕のお・は・な・し
天の川をはさんで離れているおひげとひこ星は、年に一度7月7日の夜だけ、神様から会うことを許されています。七夕の夜には、カササギの群れが羽を広げて天の川に橋を架けます。その橋を渡って、二人は一年に一度の再会をします。おひげはベガ、ひこ星はアルタイル、カササギはデネブという星で、3つを結びると大きな二等辺三角形になることから「夏の大三角」と呼ばれています。
7日の夜は、ぜひ晴れてほしいですね。ご家族で夜空をながめて天の川と三つの星を探してみてください。
★ ください。

7月うまれのおともだち
みき ひなたちゃん (平成27年7月31日)
おおはら ゆずちゃん (令和元年7月4日)



おたんじょうび おめでとう
海の日
7月23日(木)は海の日です。「海の恩恵に感謝するとともに、海洋大国日本の繁栄を願う」ことを目的に作られた日です。
* お魚や海を渡って運ばれてくるたくさんの荷物など、海は私たちの生活を支えてくれています。
* 海に囲まれた日本に暮らす私たちは、海に感謝する気持ちを持ち、伝えていきたいですね。

夏の感染症
夏風邪には、高熱・発疹・目の充血や痛み・のどの腫れや痛みを伴うものがあります。プール熱・ヘルパンギーナ・手足口病などです。いつもと違う子どものサインを見逃さず、早めに受診してください。
何より、規則正しい生活を心がけ免疫力を高めておきましょう。

熱中症の応急処置
梅雨明け直後は、体が暑さに慣れていません。万が一熱中症の症状が見られたら...
① 衣服を緩め、涼しい場所に寝かせる
② 足を少し高くする
③ 体を冷やす(頭・脇の下・ももの付け根など)
④ 水分と塩分補給(子ども用イオン飲料など)

かむ力を育てよう
かむことで得られる効用をまとめた「ひみこのはがーぜ」という標語があります。
「ひ」肥満防止、「み」味覚の発達、「こ」言葉の発音がはっきり、「の」脳の発達、「は」歯の病気予防、「が」ガン予防、「いー」胃腸快調、「ぜ」全力投球いかがですか。
家族みんなでよくかんで食べる習慣を身につけましょう。

トウモロコシ
トウモロコシは夏の食材の1つ。トウモロコシにはビタミンE、B1、B2、カリウム、鉛、鉄などの栄養があり、腸をきれいにしてくれる食物繊維も豊富に含まれています。
高カロリーで食欲がない時や間食にピッタリです。
ゆでて輪切りにして、冷凍するとおやつに重宝すると思ひます。

7月10日...納豆の日
大豆を煮て大豆菌で発酵させた食べ物。栄養豊富で、食物繊維・カリウムやたんぱく質など多く含んでいて、健康にもよく脳を活性化させる力があります。学校給食にも出ているので、食べる習慣をつけるといいですね。「あゆみ」の食事欄に納豆を食べている様子が書かれていて、園でも時にとり入れますが、ほとんどの子が喜んで食べてくれるのでホッとしております。

栽培の様子
みんなで育てている夏野菜。暑さをふきとばすかのようにぐんぐん育って順調に収穫できています。
野菜が苦手な子も自分たちで手をかけたものには、格別の思いがあるようで、目をキラキラさせて見守っています。
“お野菜きらーい!”が克服できるといいなと思ひます。そらぐみさん、お世話がんばってね!!



苦情状況について... 4月・5月・6月はありませんでした。